

事業番号	07 07 01	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	働きやすい職場環境づくり推進事業費	部局	産業労働部	課・室	労働雇用課		
		実施期間	S22 ~	E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現		⑥様々な人の労働参加を全国トップに				
総合的に展開する重点政策	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		5-2 女性が輝く社会づくり				

1 現状と課題

目指す姿	県内企業における多様な働き方の普及や職場環境の改善により、働く意欲のあるすべての人が自らの働き方を選択し、能力を発揮することができる社会づくりを推進する。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・長野労働局、経済団体、労働団体及び県で構成する「長野県就業促進・働き方改革戦略会議」を開催し、「基本方針」及び「アクションプラン」を策定(R2.3公表) ・職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度を普及促進 ・テレワークによる多様な働き方を普及するためテレワーカー育成講座を実施 ・事業主及び労働者向けに仕事と家庭の両立支援応援パンフレットを作成し配布 ・労働問題に対する正しい知識・理解促進や労使関係の安定と労働条件の向上を図るため、労働教育講座及び労働相談を実施 	
令和3年度の点検結果 ・ 現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人材の労働参加を促進するため、誰もが働きやすい職場環境づくりの推進と併せ、企業の採用力向上支援が必要。 ・県内のテレワーク制度導入率は全国平均に比べて低く、特に現場中心の業種で導入が進んでいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な働き方制度導入等による働きやすい職場づくりを推進するとともに、企業ごとの課題に合わせた伴走型による採用戦略の構築支援や、効果的な求人情報発信方法の取得支援を実施。 ・テレワークを導入した企業の好事例を横展開することで、より多様な企業におけるテレワーク制度の導入を促進し、柔軟な働き方の実現や生産性の向上を図る。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度の普及(R3.10月制度改定) ・「ワークライフバランスの推進」「ダイバーシティの推進」「若者等の雇用・育成」に先進的に取り組み、実践する企業を認証 ✓ テレワークの促進 ・企業のテレワーク制度(雇用型テレワーク)導入の先進事例を他企業に普及展開することで導入を促進 ✓ 働き方改革の推進 ・長野労働局、経済団体、労働団体及び県で構成する「長野県就業促進・働き方改革戦略会議」を開催 ✓ 企業の採用力強化支援 ・専門のコンサルタントを派遣した伴走型支援や求人情報の発信力強化セミナー等により、採用力の向上を支援 	
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【DX】 県内企業のテレワーク導入支援により、企業のDXを推進する。また、セミナー等をオンラインで開催し、移動にかかる参加者の負担を軽減し参加を促進する。</p> <p>【共生社会づくり】 職場いきいきアドバンスカンパニー認証の取得促進により、認証要件である女性・高齢者等の多様な人材の活躍や、若者の積極的雇用を促すとともに、企業の取組を積極的に発信して全県への展開を図る。</p>	

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	職場いきいきアドバンスカンパニー認証企業数	社	126	↗	141	↗	195	220
2	多様な働き方制度の導入企業割合	%	25.5	↗	34.0	—	R4.2月予定	37.4
3	県内事業所における年次有給休暇の平均取得率	%	53.0	↗	60.1	—	R4.2月予定	62.5
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	
	前年度繰越	0	0	要求	115,852
	当初予算	202,543	82,750	予算案	104,431
	補正予算	1,330	0		
	合計(A)	203,873	82,750	要求	115,852
				予算案	104,431
	うち一般財源	176,321	43,247	要求	38,196
決算額(B)	200,656		予算案	35,910	
職員数(人)	11.6	11.6		12.6	

設定理由	<p>成果指</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.県内企業における多様な働き方の普及状況を図るための指標 2.県内企業における多様な働き方の普及状況を図るための指標 3.県内企業におけるワークライフバランス向上を図るための指標 <p>目標値</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.長野県ものづくり産業振興戦略プランのR4目標値を元に、R3.10月実績を踏まえて設定。 2.令和2年度実績に対し10%増で設定。 3.前年度までの実績に基づく。過去3年間の増加率を踏まえ、設定。
------	--

予算要求からの主な変更点	「選ばれる職場づくり推進事業」と「テレワーク導入促進事業」を統合し、より効率的に支援ができるよう事業内容を見直したことで、アドバイザー人件費等の経費を減額
--------------	---

事業番号	07 07 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	働きやすい職場環境づくり推進事業費		部局	産業労働部	課・室	労働雇用課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	働きやすい職場環境づくり推進事業費	202,543 千円	82,750 千円	要求 予算案	115,852 104,431 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	労働教育講座事業費	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> 各種講座を実施(地区労働フォーラム・心の健康づくりフォーラム・人権啓発講座・労務管理改善リーダー研修会・新社会人ワーキングセミナー・高校生向けキャリア教育講座) 		
2	労働相談事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 労政事務所に専任の労働相談員(フルタイム会計年度任用職員)を配置 弁護士等に依頼し、高度で専門的な労働相談に対応する特別労働相談を実施 市町村等に出向いて行う巡回労働相談、メンタル相談に対応する勤労者心の相談室の実施 		
3	勤労者福祉施設運営事業費	指定管理	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者福祉施設の維持管理委託(地元市・県下1か所:千曲市) 		
4	多様な働き方普及促進事業費(選ばれる職場づくり推進事業)	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> 職場環境改善アドバイザーの企業訪問による多様な働き方制度導入等の働きかけや社労士等の専門家派遣の実施 専用サイトによる情報発信 専門のコンサルタントを派遣し、企業の採用戦略構築に対する伴走型支援を実施 求人情報の効果的発信方法を取得するセミナーを開催 テレワーク導入アドバイザーの企業訪問により、好事例企業のノウハウを普及展開し、良質なテレワークの導入を促進 テレワーク導入の入口及び導入後の課題となりやすいポイントをテーマにセミナーを実施 テレワーク導入が難しい業種における先進企業の事例見学会を開催 		
5	多様な働き方普及促進事業費(長野県就業促進・働き方改革戦略会議運営事業)	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> 県内企業における労働環境の把握のための調査の実施 長野県就業促進・働き方改革戦略会議の運営 		
6	多様な働き方普及促進事業費(労働者協同組合立上げ等支援事業)	直接	<ul style="list-style-type: none"> セミナー等による労働者協同組合法に関する周知 専門家による労働者協同組合立上げ等に関する支援 		